



展示特別企画「ひょうご五国の自然展」では、但馬、播磨、丹波、摂津（阪神・神戸）、淡路という五国の地域性に着目し、その自然の特徴や希少な動植物について解説します。本展示は常設展示で取り上げられていない、あるいは詳しく紹介されていない自然や生きものを中心に構成したいと考えています。ここでは筆者の研究対象である「植生」に関するトピックスをご紹介します。

ひょうごの自然林

博物館 3 階の「兵庫の自然誌」のゾーンには、自然林*に関する常設展示として、淡路島の照葉樹林（シイ林、カシ林など）、氷ノ山のブナ林のコーナーがあります。シイ・カシ林は温暖な地域、ブナ林は冷涼な地域でみられる代表的な自然林で、これらは主として気温や降水量といった気候条件に対応して成立しています。このような、ある気候条件のもとで十分に発達した植生のことを気候的極相といいます。これに対し、地形や土壌など局所的な要因の影響を強く受け、成立した植生のことを土地的極相といいます。県内には気候的極相の自然林だけでなく（写真 1）、土地的極相の自然林もわずかながら残されています。

* 伐採や刈り取りなど人の影響をあまり受けずに成立している林

土地的極相の自然林

土地的極相の自然林として「水辺林」が挙げられます。水辺林は文字どおり水辺、すなわち水域と陸域の移行部に成立する林です。水辺では大雨の時に土壌が冠水したり、礫や土砂が流され大量に移動したりするのですが、そこではシイやブナとは異なる、水辺ならではのストレスや攪乱に適応した樹木が生育しています。この水辺林のうち、上流域の溪流の谷底や谷底に近い急斜面に成立する林は「溪畔林（けいはんりん）」とよばれます。その林冠は、サワグルミ、カツラ、シオジ、トチノキ、ケヤキなど、多様な落葉樹から構成されています。最近の研究により、これらの落葉樹は、樹種のもつ生態学的・生理学的な特性の違いと、溪流周辺で生じる環境条件の多様性を背景に共存していることが明らかになってきました。溪畔林は様々な落葉樹の生育の場というだけでなく、日射を遮断して水温の上昇を防ぐ、枝葉を落として水生生物に餌資源を供給する、倒木により魚類の生息環境を形成するなど、水域を含めた生態系の維持に重要な役割を果たしていることが指摘されています。しかし、溪畔林は伐採、植林、砂防工事、道路建設などにより大きく縮小してきました。兵庫県も例外ではなく、ある程度まとまりをもった林は但馬や播磨の一部にしか残されていません。シオジ（表紙写真）は生育地もごく少なく、

県のレッドデータブックでは絶滅危惧種に指定されています。

県内でみられる水辺林にはあと二つのタイプがあり、一つは中流域から下流域の氾濫源に成立する「河畔林」、もう一つが河川の後背湿地など地下水位の高い立地に成立する「湿地林」です。河畔林ではヤナギ類のほか、エノキ、ムクノキ、アキニレなどが主な構成種となり（写真 2）、湿地林ではハンノキが優占種となります（写真 3）。これらも全て落葉樹です。河畔林と湿地林は、人為影響の及ぶ以前には平野部や谷部に広く分布していたと思われませんが、古くから耕作地や居住地への改変が進み、まとまった林は今ではほとんどみられなくなりました。なお、ハンノキと同じような湿地に生える樹木に、同じカバノキ科ハンノキ属のサクラバハンノキがあります（写真 4）。この 2 種はよく似ていますが、葉の光沢、基部の形、脈の数などが異なり、サクラバハンノキはその名の通り、葉の形がサクラのそれに似ています。本種は県内での生育地は比較的多いようですが、全国的にみると珍しい樹木で、環境省のレッドリストでは準絶滅危惧種に指定されています。先に挙げたシオジも含め、これら絶滅危惧種の生育環境が今後広がっていくことはまずないことから、生育状況や林の状態を継続的に観察していく必要があると感じています。

水辺林に対し、山地の乾燥した立地には、マツ科やヒノキ科の針葉樹が優占種となる自然林がみられます。海岸岩場のクロマツ林、尾根筋や露岩地のアカマツ林、ツガ林、ヒノキ林などがその例で（写真 5）、県内各地に点在しています。昨年度の秋季、これら針葉樹に着目した収蔵資料展「ひょうごの針葉樹」を開催しました。その関連記事をハーモニー 98 号に掲載しておりますので、よろしければご覧ください。

「ひょうご五国の自然展」では、展示期間に合わせ、ギャラリートークなどの関連セミナーも実施します。展示だけでは伝えきれない、兵庫の自然の奥深さをご紹介できればと思います。どうぞお越しください。

黒田有寿茂（自然・環境再生研究部）



写真 1 山地斜面のアカガシ林（南あわじ市）



写真 2 河川沿いのエノキ・ムクノキ林（豊岡市）



写真 3 湿地のハンノキ林（三田市）



写真 4 サクラバハンノキの葉



写真 5 露岩地のアカマツ林（丹波市）